

# 平成 29 年度 第 1 回 復興金融ネットワーク（投融資促進分科会） 交流会 議事概要

## 1 日時

平成 29 年 11 月 11 日（土） 13:30～15:30

## 2 場所

TKP ガーデンシティ仙台 30 階ホール 30A

## 3 出席者（企業・団体名）

### <国>

復興庁、東北財務局

### <復興金融ネットワーク会員>（五十音順）

石巻信用金庫、北日本銀行、七十七銀行、信金中央金庫、仙台銀行、大和企業投資、東邦銀行、東北大学ベンチャーパートナーズ、日本政策金融公庫、日本政策投資銀行、東日本大震災事業者再生支援機構、MAKOTO、みずほ銀行、三菱東京 UFJ 銀行

### <ビジネスコンテスト受賞者>

株式会社磐城高箸、株式会社ホップジャパン、企業組合八幡平地熱活用プロジェクト、株式会社つながるファーム

### <ゲストスピーカー>

クラウドリアルティ 取締役 CIO/CFO 塗矢 眞介

## 4 議事概要

### (1) 復興庁の取組についての報告

- ・ 復興庁の新保企画官より、企業連携による産業復興施策について説明があった。
- ・ 復興庁の和爾参事官より、産業・生業の再生に向けての復興庁の主な取組について説明があった。

### (2) 「新しい東北」復興ビジネスコンテストについての報告、受賞者による事業プレゼン

- ・ 復興庁の内田参事官より、今年度ビジネスコンテストの結果について報告があった。
- ・ 盤城高箸の高橋代表取締役、ホップジャパンの本間代表取締役、八幡平地熱活用プロジェクトの船橋代表、つながるファームの丹治代表取締役より、各社のビジネスコンテスト受賞事業及びその後の事業状況について紹介があった。

### (3) 有識者による講演（テーマ：新しい“街づくりのかたち” ご紹介）

- ・ クラウドリアルティの塗矢取締役 CIO/CFO より、クラウドファンディングを活用した不動産活用・まちづくりの現状や課題等について講演が行われた。

### (4) 意見交換

- ・ ビジネスコンテストを審査する側も事業の目利き力の向上につながるといった意見が出たほか、ビジネスコンテスト受賞者の事業に対し、福島の食材等に対する販路先の理解や、現在の事業を始めた理由等に関して意見交換が行われた。
- ・ 有識者による講演に関しては、被災地域の復興における再開発事業で上手く進捗していない場合に対するサポートの仕組みや、東北エリアにおける空き家活用の問題点等の課題について意見交換が行われた。
- ・ 意見交換の後、復興庁の角田審議官、伊野審議官から発言があった。